

第 43 回経営協議会議事録

I 日 時 平成 23 年 1 月 25 日 (火) 15:00~16:40

II 会 場 筑波大学大学院 (東京キャンパス) 仮校舎: 住友神保町ビル
「513K 講義室」(東京都千代田区神田神保町 3-25)

III 出席者 [学外委員]

大崎 仁、大竹美喜、古賀正一、柴崎信三、末松安晴、西野虎之介

[学内委員]

山田信博、清水一彦、赤平昌文、塩尻和子、森本浩一、鈴木久敏、五十嵐徹也、阿部生雄、
宇川彰、西川潔

[オブザーバー]

今井調整官

畔上泰治人文・文化学群長

玉川信一芸術専門学群長

IV 議 題

[審 議]

- (1) 平成 23 年度学内予算編成について ----- [資料 1]
- (2) 平成 23 事業年度における長期借入金の償還について ----- [資料 2]
- (3) 準研究員制度の廃止とその対応について ----- [資料 3]
- (4) 契約職員就業規則等の一部改正 (平成 23 年 4 月 1 日施行) について ----- [資料 4]
- (5) 職員就業規則等の平成 23 年度改正予定事項について (骨子案) ----- [資料 5]

[報 告]

- (6) 決算剰余金の翌事業年度への繰り越しについて ----- [資料 6]
- (7) 副学長の数・業務分担等の変更に伴う法人規則等の改正等について ----- [資料 7]
- (8) 教養教育スタンダードの作成について ----- [資料 8]
- (9) 文部科学省科学技術政策研究所「科学技術への顕著な貢献 2010 (ナイスステップな研究者)」の選定について ----- [資料 9]
- (10) 筑波大学革新的研究等支援プログラム (パイロットモデル) の採択課題について [資料 10]
- (11) 平成 22 年度大学教員業績評価に係る SS 評価教員の認定について ----- [資料 11]
- (12) 産学連携によるグローバル人材育成推進会議 (第 2 回) について ----- [資料 12]
- (13) チュニジアの政変に関わる現況について ----- [資料 13]
- (14) IMAGINE THE FUTURE 旗の取り扱いについて ----- [資料 14]
- (15) 法定会議等のペーパーレス化及び会議運営の見直しについて ----- [資料 15]
- (16) 第 82 回教育研究評議会報告 ----- [資料 16]

[部局の活動報告及び意見交換]

人文・文化学群長

V 議 事

[審 議]

1 平成 23 年度学内予算編成について

森本理事から、資料 1 に基づき、平成 23 年度学内予算編成について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

各委員からの主な発言等は以下のとおり。(以下、○は委員の発言、△は本学側の回答)

○ 大学院教育開拓プログラムに対する支援について、国の予算の博士課程リーディング大学院と連動した話なのか。

△ まさにリーディング大学院と連動したものである。分野や研究科をまたいで横断的に学位プログラムを確立するための準備を進めている。

- 国の予算でも博士課程の免除枠がかなり増やされているのに、さらに大学独自財源による授業料免除枠の博士課程を想定しているのか、お聞かせ願いたい。
 - △ 学内ではどういう支援が最も効果的かということを議論していて、できれば制度化したいと思っている。
 - 「リーダーを養成する。」とあるが、具体的には何をするのか。
 - △ 社会が求める人材像にマッチした教育をきちんと行うということが大事であり、質の保証の確保、学位プログラムの体系的なプログラムやカリキュラムを用意し、産業界の意見も聞きながら、国際的に活躍していく国際人を養成することが必要なのではないかと考えている。
- 2 平成 23 事業年度における長期借入金の償還について
森本理事から、資料 2 に基づき、平成 23 事業年度における長期借入金の償還について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
 - 3 準研究員制度の廃止とその対応について
鈴木理事から、資料 3 に基づき、準研究員制度の廃止とその対応について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
 - 準研究員は定員枠内職員として、その一部を今度は年俸制に切り替えるということは、要するにポストクの職を作るということか。
 - △ 準研究員の一部をポストクの職にしたということである。
 - 4 契約職員就業規則等の一部改正（平成 23 年 4 月 1 日施行）について
鈴木理事から、資料 4 に基づき、契約職員就業規則等の一部改正（平成 23 年 4 月 1 日施行）について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
 - 5 職員就業規則等の平成 23 年度改正予定事項について（骨子案）
鈴木理事から、資料 5 に基づき、職員就業規則等の平成 23 年度改正予定事項について（骨子案）について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

〔報 告〕

- 6 決算剰余金の翌事業年度への繰り越しについて
森本理事から、資料 6 に基づき、決算剰余金の翌事業年度への繰り越しについて報告があった。
- 7 副学長の数・業務分担等の変更に伴う法人規則等の改正等について
鈴木理事から、資料 7 に基づき、副学長の数・業務分担等の変更に伴う法人規則等の改正等について報告があった。
- 8 教養教育スタンダードの作成について
清水理事から、資料 8 に基づき、教養教育スタンダードの作成について報告があった。
- 9 文部科学省科学技術政策研究所「科学技術への顕著な貢献 2010（ナイスステップな研究者）」の選定について
赤平理事から、資料 9 に基づき、文部科学省科学技術政策研究所「科学技術への顕著な貢献 2010（ナイスステップな研究者）」の選定について、本学、生命環境科学研究科の渡邊信教授が選ばれたとの報告があった。
- 10 筑波大学革新的研究等支援プログラム（パイロットモデル）の採択課題について
赤平理事から、資料 10 に基づき、筑波大学革新的研究等支援プログラム（パイロットモデル）の採択課題について報告があった。

- 1 1 平成 22 年度大学教員業績評価に係る SS 評価教員の認定について
宇川副学長から、資料 1 1 に基づき、平成 22 年度大学教員業績評価に係る SS 評価教員の認定について報告があった。
- 1 2 産学連携によるグローバル人材育成推進会議（第 2 回）について
塩尻理事から、資料 1 2 に基づき、産学連携によるグローバル人材育成推進会議（第 2 回）について報告があった。
- 1 3 チュニジアの政変に関わる現況について
塩尻理事から、資料 1 3 に基づき、チュニジアの政変に関わる現況について報告があった。
- 1 4 IMAGINE THE FUTURE 旗の取り扱いについて
鈴木理事から、資料 1 4 に基づき、IMAGINE THE FUTURE 旗の取り扱いについて報告があった。
- 1 5 法定会議等のペーパーレス化及び会議運営の見直しについて
鈴木理事から、資料 1 5 に基づき、法定会議等のペーパーレス化及び会議運営の見直しについて報告があった。
各委員からの主な発言等は以下のとおり。（以下、○は委員の発言、△は本学側の回答）
△ この経営協議会もペーパーレス化を図りたいがいかがか。
○ ぜひ、ペーパーレスを進めていただきたい。
- 1 6 第 82 回教育研究評議会報告
学長から、資料 1 6 に基づき、前回の本会議以降に開催された、第 82 回の教育研究評議会の議事の概要について報告があった。

議事終了後、畔上人文・文化学群長から、席上配付資料に基づき、人文・文化学群の現状について報告があり、意見交換が行われた。

以 上